



総選挙は、増税を阻止する最高のチャンス

身勝手な財界の消費税増税要求は許さない

消費税をなくす全国の会は、10月9日の常任世話人会議で2011年までに「最低でも5%の引き上げが必要」と先立って日本経団連へ申し入れをおこないました(申し入れの抜粋は2面)。

これは、同月2日に経団連が発表した「税財政・社会保障「定額減税」との「一体的」を強調するなど、財界と政府と制度の「一体改革」に関する提言」のなかで、消費税を遅くとも党が「一体的である」ことを証明しています。

これが消費税増税の旗振り役

日本経団連だ!

9日は全国の会の定例の常任世話人会議(写真上右)。

午前10時に福島、千葉、埼玉、東京、愛知、京都、大阪、それに事務局の4人が大手町の経団連会館に集合、たまたま申し入れ文書を持って会館のロビーに向いました。

ロビーにはなんなく入れたのですが、それからが大変で、警備員が「なんですか」「ちょっと待ってください」「写真は撮らないでください」

全国の会の梅村事務局長が申し入れの趣旨を述べ、文書を手渡ししました。

「提言」には、総選挙対策として政府と党が画策している「定額減税」との「一体的」を強調するなど、財界と政府と制度の「一体改革」に関する提言」のなかで、消費税を遅くとも党が「一体的である」ことを証明しています。

「提言」には、総選挙対策として政府と党が画策している「定額減税」との「一体的」を強調するなど、財界と政府と制度の「一体改革」に関する提言」のなかで、消費税を遅くとも党が「一体的である」ことを証明しています。

「提言」には、総選挙対策として政府と党が画策している「定額減税」との「一体的」を強調するなど、財界と政府と制度の「一体改革」に関する提言」のなかで、消費税を遅くとも党が「一体的である」ことを証明しています。

「提言」には、総選挙対策として政府と党が画策している「定額減税」との「一体的」を強調するなど、財界と政府と制度の「一体改革」に関する提言」のなかで、消費税を遅くとも党が「一体的である」ことを証明しています。

「提言」には、総選挙対策として政府と党が画策している「定額減税」との「一体的」を強調するなど、財界と政府と制度の「一体改革」に関する提言」のなかで、消費税を遅くとも党が「一体的である」ことを証明しています。

「提言」には、総選挙対策として政府と党が画策している「定額減税」との「一体的」を強調するなど、財界と政府と制度の「一体改革」に関する提言」のなかで、消費税を遅くとも党が「一体的である」ことを証明しています。

「提言」には、総選挙対策として政府と党が画策している「定額減税」との「一体的」を強調するなど、財界と政府と制度の「一体改革」に関する提言」のなかで、消費税を遅くとも党が「一体的である」ことを証明しています。



(K)

3年後に消費税引き上げ?!とんでもない

麻生首相は、消費税法施行20周年を前に、「3年後に消費税を引き上げる」と言明しました。しかも、この計画を国民に納得させるため、総選挙前にも各世帯に給付金をバラ撒くという国民をバカにした計画です。例年以上に総会を大きく成功させ、増税をストップさせる決意を表明しましょう。

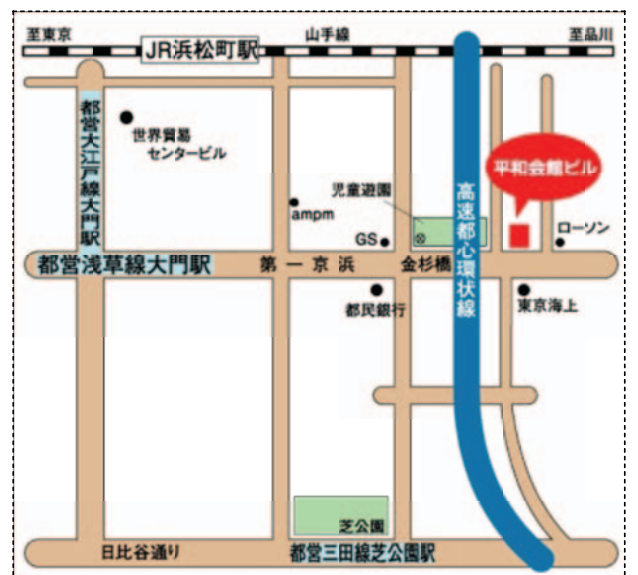
第19回総会のご案内

12月6日(土)午後1時半～4時半

会場：平和会館3階会議室

(東京の会の事務所が入っているビルです)

今年の総会は、当初10月25日を予定し、9月号のニュースでお知らせしましたが、その後総選挙の投票日が10月26日となる可能性が大きくなり、12月6日に延期しました。なお、総選挙の日程は流動的であり、再度、変更する場合があることをあらかじめご承知ください。



会場の交通案内

JR山手線・京浜東北線 浜松町駅、または都営大江戸線・同浅草線 大門駅から徒歩8分です。会館には、エレベーターが完備しています。

当日の緊急連絡は 090-4200-4143へ

日本経済団体連合会会長 御手洗富士夫氏あて申し入れ抜粋
消費税を2011年に最低でも10%に引き上げる提言を撤回するよう求めます
消費税をなくす全国の会

10月2日に貴団体が発表した「税・財政・社会保障制度の一体改革に関する提言」では、2011年には消費税を最低でも5%引き上げるとしていることは誠に遺憾であり、到底容認できません。

「提言」は、「増大する社会保障費用を賄う」ことを消費税増税の論拠にしていますが、これは二重三重の国民だましといわなければなりません。

かつて、消費税の導入時や5%への引き上げの際にも「高齢化社会のため」「福祉のため」ということが声高に叫ばれたことは周知の事実です。実際はどうだったのか、消費税の税収は導入以来の十九年間に188兆円になりますが、同時期の法人税の減収分累計は159兆円、軍事費の増額分累計が21兆円となっています。消費税は、「福祉のため」ではなく、「大企業の減税と軍拡に使われた」のが事実です。

消費税は低所得者ほど負担が重くなる逆進性の高い税であり、社会保障財源にもっともふさわしくないものです。「提言」は5年程度の定額減税を行うと述べていますが、「消費税引き上げによる負担の緩和を図る」としているように、消費税引き上げを国民に押し付けるための道具だと言わなければなりません。

貴団体が国民大多数の「消費税増税ノー」の声に耳を傾け、「提言」をただちに撤回するよう強く要求します。



勢いある大宣伝 署名・対話の輪広がる

世田谷各界連

【世田谷】世田谷区内の17団体で構成する消費税廃止世田谷各界連絡会は、9月28日、三軒茶屋・茶沢通りの歩行者天国で70人による大宣伝行動を行いました。

その日のハッピー姿の世田谷民商、商工新聞4コマ漫画の着ぐるみ姿の玉川民商・セッケン姿の東京土建など、カラフルな宣伝活動で、勢いを感じさせます。

日本共産党の宮本栄東京5区予定候補、佐藤直樹東京6区予

車椅子の方が、1時間も署名に強力

文京の会が定例宣伝

【文京】文京の会は10月11日、地蔵通り商店街で定例宣伝をおこないました。

弁士は「アメリカ発の金融恐慌が世界経済を揺るがし、日本経済にも打撃をあたえているが、これ

10月4日、消費税廃止東京各界連絡会（東京各界連）と東京社会保障推進協議会（東京社保協）の共催による「医療・福祉から消費税を考える」大学習・交流会が、北新宿のけんせつプラザで開かれ、会場いっぱい12団体167人が参加しました。

日野秀逸先生の講演内容は、近日中にパンフになる予定です。



意見ポスターのとりくみすすむ

10月末現在、申し込み2200枚を突破

台東の会が原案を作成した意見ポスターは、どこでも好評で、「NO消費税」の読者の方々からつぎつぎ募金も寄せられています。

一方、各界連の集計では、申し込みが2200枚を突破しました。活用計画と経費を連絡ください。なお、全国の会も同じ図案のポスター

共産党が伸びなきゃだめなんじゃないか」と語る年配の男性もいました。

通りすがりの車椅子に乗る女性と、押し手の男性の夫婦が「協力しましょう」と署名の画板を持ち、1時間近く立っていたいたのに感激しました。

東大和の会が、会報を発行

【東大和】東大和の会は、10月10日付で会報No.12号を発行しました。

1面では「社会保障の財源」と題した論評で、自民党の総裁選挙でマスコミが「ジャック」されたことや、意図的な世論調査の設問を厳しく糾弾しています。

見開きの2面と3面を使って、「消費税20年 私が思うこと 言いたいこと」が特集され、46人の方が消費税への怒りを語っています。



しづや平和と健康まつりで紙芝居

10月12日に渋谷区幡ヶ谷の公園で開かれた「しづや平和と健康まつり」に招かれ、紙芝居を上演、増税反対でいつしよにたたかうことをよびかけました。



CHIIHIRO CALENDAR

いわさきちひろカレンダー

世界中のこども みんなに
平和としあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。



いわさきちひろ作品普及会